

芽室製糖所に太陽光発電設備を導入しました

日本甜菜製糖株式会社は、北海道の「令和7年度新エネルギー設備導入支援事業費補助金」を活用し、芽室製糖所に全量自家消費型の太陽光発電設備を導入しました。

導入設備の概要

- ・設置場所 : 芽室製糖所
 - ・発電出力 : 893.75kW
 - ・運転開始 : 2026年1月
 - ・年間発電量: 約141万kWh(見込み)
- 発電した電力はすべて芽室製糖所内で使用し、再生可能エネルギーの利用拡大とCO₂排出量の削減に活用しています。

CO₂排出量削減効果

本設備の導入により、年間約141万kWhの再生可能エネルギーを創出し、年間約550～600t-CO₂削減の効果を見込んでいます。

地域社会への貢献

- 環境負荷の低減だけでなく、地域との共生にも取り組んでいきます。
- ・災害時における既設蓄電池やEVステーションを活用した臨時給電場所の提供
 - ・子どもたちを対象とした環境学習の機会の創出

今後について

今後も日本甜菜製糖株式会社は、再生可能エネルギーの活用を推進し、脱炭素社会の実現と地域社会の発展に貢献してまいります。

